TAKE CARE OF TacaoF

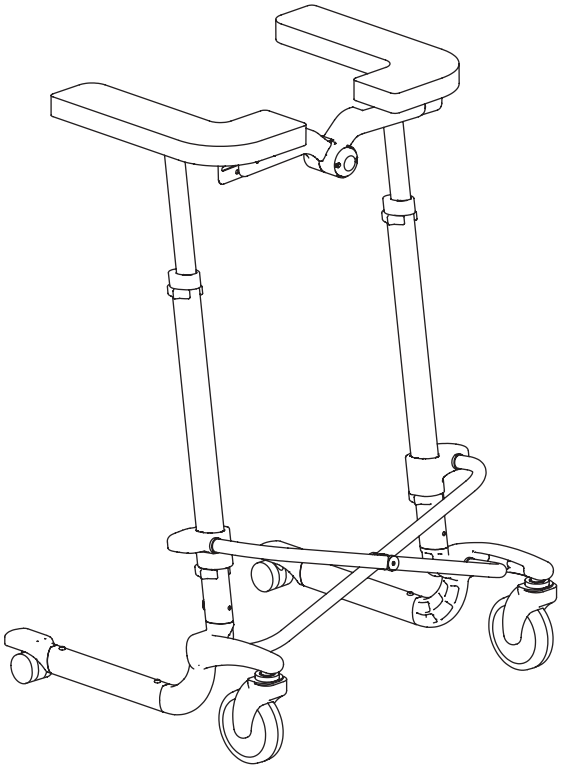
品名 スタンジー

歩行車

品番 WAWH01

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。



目 次

ご使用前の注意 …… 1P
ご使用上の注意 …… 1～2P
お手入れ方法 …… 2P
保管方法 …… 2P
各部の名称と製品仕様 …… 3P
車体の組み立て方・
折りたたみ方 …… 4～5P
高さ調節方法 …… 6～7P
幅調節方法 …… 7～8P
ご使用方法 …… 9P
故障かな？と思ったら …… 10P

福祉用具総合メーカー
株式会社 幸和製作所
〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
【カスタマーサポート】10時～17時（土・日・祝日を除く）
フリーコール 0120-508-058
フリーコール コーワ オーコーワ
http://www.tacaof.co.jp

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

転倒や事故防止のため、下記の事項をかならず守ってください。

ご使用前の注意

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 組み立てるときは周囲に人がいないことを確認してください。
- 組み立て、折りたたみおよび調節は確実に行ってください。また指などをはさまないように注意してください。
- 左右の肘かけ高さが同じで、高さ調節ピンが確実に取り付けられていることを確認してください。
- 左右の幅調節ネジおよび幅調節ピンの、取り付けた位置にある数字がすべて同じで、また確実に取り付けられていることを確認してください。
- ネジなどのゆるみがないこと、肘かけが確実に固定されていることを確認してください。
- タイヤに磨耗がないことを確認し、必要に応じて交換などをしてください。交換する場合はご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへ連絡してください。
- ご使用の際は、かならずご自身の体調、使用する場所や環境を確認し、安全に使用できるかどうかを判断してください。体調、使用する場所や環境によっては、転倒など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 傾斜のある床・溝・段差のある所を通る場合は十分に注意してください。
- 自立歩行できない方はご使用にならないでください。
- 歩行車以外の用途には使用しないでください。
- この製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- この製品は歩行を補助するためのものです。ご使用の際は専門家（福祉用具専門相談員、ケアマネージャー、作業療法士、理学療法士）にご相談ください。
- 各部を点検し、キズや変形、亀裂や破損などの異常がないことを確認してください。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき

- 肘かけ以外の場所を持って歩行しないでください。
- 肘かけを片手で操作しないでください。
- 後輪および足元フレームの上に乗って使用しないでください。
- 車体に荷物を吊りさげたりしないでください。車体だけが動いたり、転倒することがあり危険です。

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき	● ご使用者にあった肘かけ高さ、幅に調節してから使用してください。 ● 最大使用者体重を必ず守ってください。 ● エスカレーターでは使用しないでください。 ● パイプに変形がみられた場合、すぐに使用を中止してください。 ● 本体に穴を開けたり、他の部品を取り付けるなどの改造は絶対にしないでください。
	● 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき	● 非常口・消火器・消火栓の前に放置しないでください。 ● 床が傾斜しているところには保管しないでください。車体が動き、大変危険です。やむを得ない場合は動かないように十分に注意してください。 ● 車体の前方に体重をかけたり、車体と身体を大きく離して使用しないでください。ストッパーや駐車ブレーキがある構造ではないため、転倒することがあり危険です。 ● 隙間や溝を越えるときは、車輪がはまらないように十分に注意して操作してください。 ● 幼児、子供に操作させないでください。 ● 段差や溝などにつまずくと転倒することがありますので注意してください。段差の手前ではかならず一旦止まり、ひっかからないように十分注意してください。 ● 家具や壁などにぶつけたり、段差に足元フレームが接触すると、損傷することがありますので注意してください。

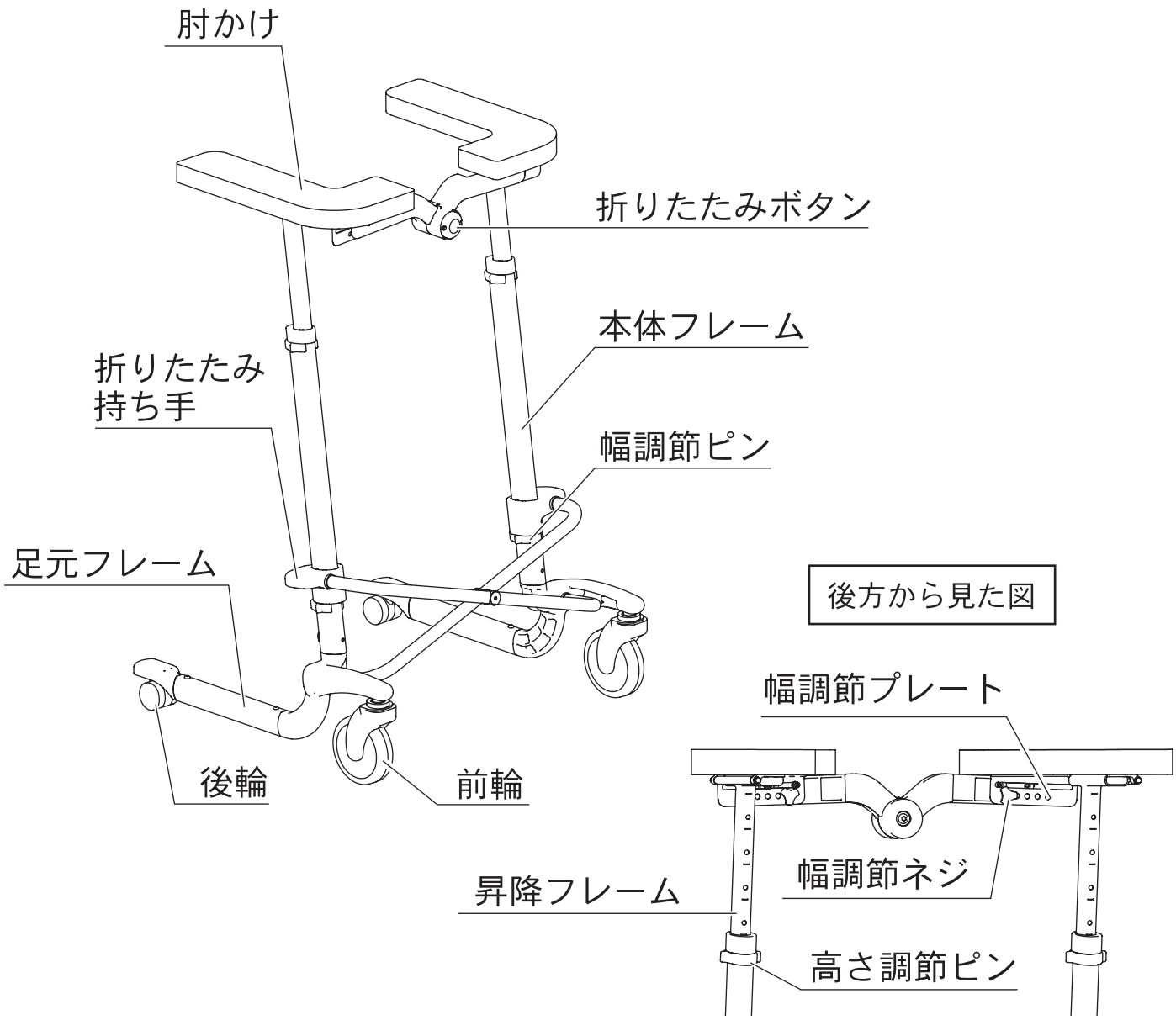
お手入れ方法

- 水などで濡れたときは、乾いた布で拭き取ってください。汚れがついたときは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
- 肘かけの汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かしてください。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 屋内で保管してください。また、長期間使用しないときは、汚れを落としてから保管してください。
- 雨ざらしになる場所、また高温多湿な場所では保管しないでください。故障や変形の原因となります。

各部の名称と製品仕様



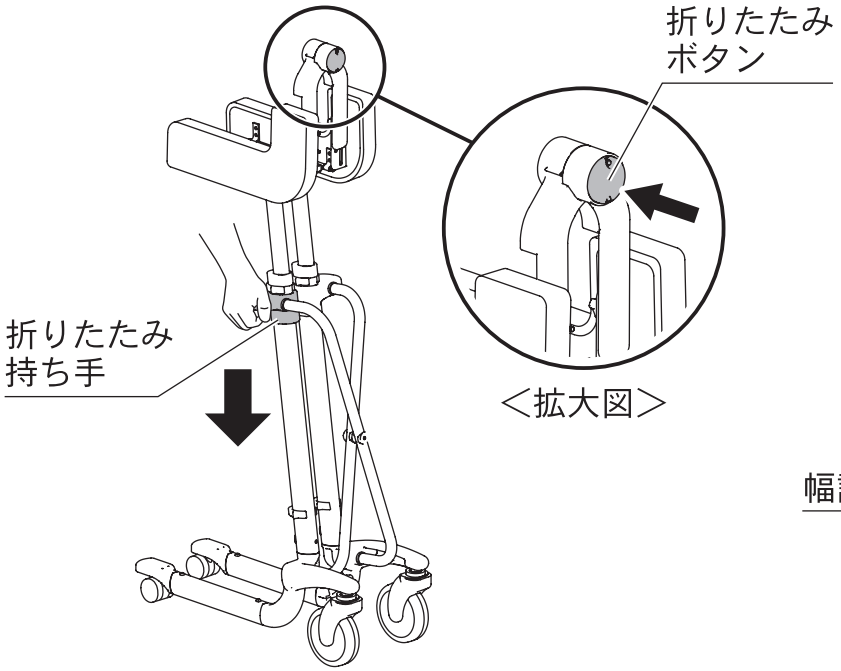
組み立て寸法	幅580～700×奥行650 ×高さ850～1100 mm	重　　量		11.5 kg
		最大使用者体重		100 kg
折りたたみ寸法	幅250×奥行650×高さ1050 mm	本体材質		アルミ
肘かけ高さ	850～1100 mm　6ポジション	肘かけ材質		ポリウレタン
肘かけ内側寸法	290～410 mm　5ポジション	車輪	前輪	ナイロン・TPR
肘かけ幅	100 mm	材質	後輪	ナイロン・エラストマー

※折りたたみ寸法、および肘かけ高さは参考数値です。

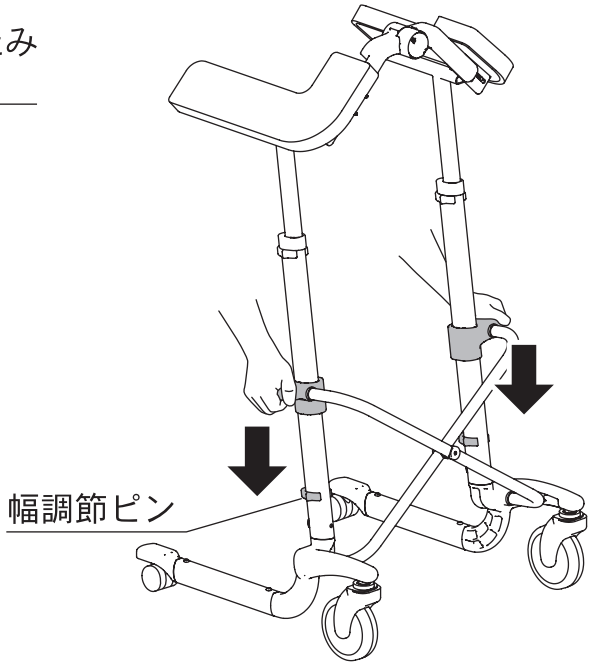
車体の組み立て方・折りたたみ方

【組み立て方】

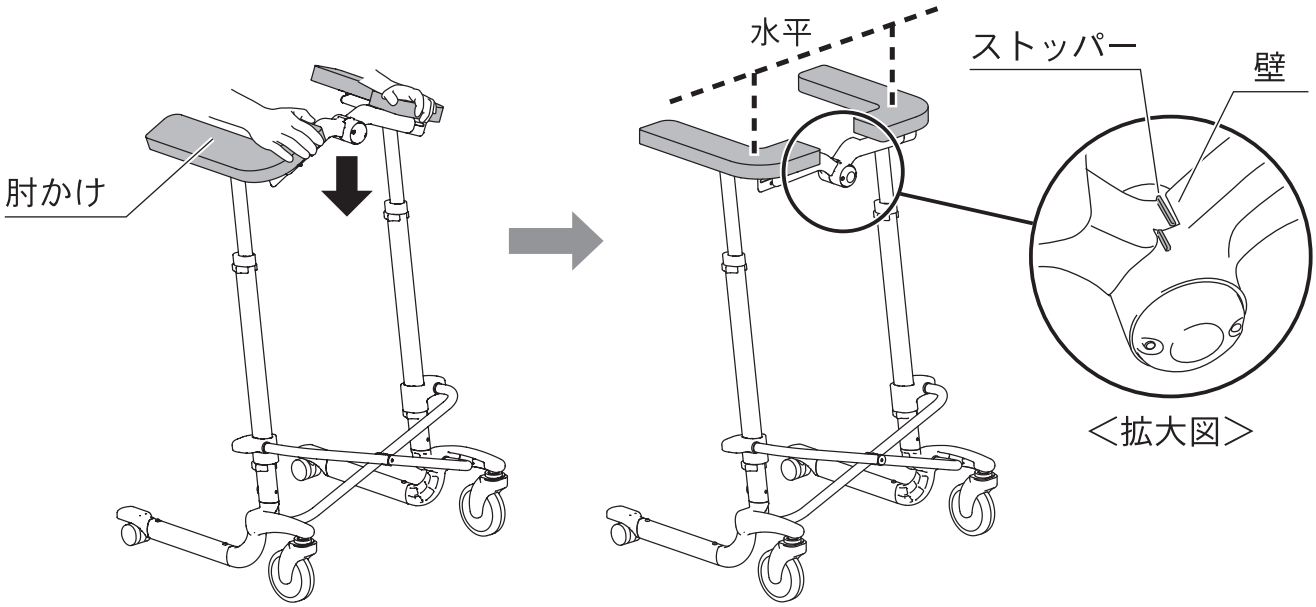
1 折りたたみボタンを押しながら、もう一方の手で折りたたみ持ち手を少し下にさげて固定を解除してください。



2 左右の折りたたみ持ち手を幅調節ピンに当たるところまで下にさげてください。



3 左右の肘かけを下方向に押し、ストッパーが壁に当たるまで押し込んでください。また、肘かけが水平に固定されることを確認してください。

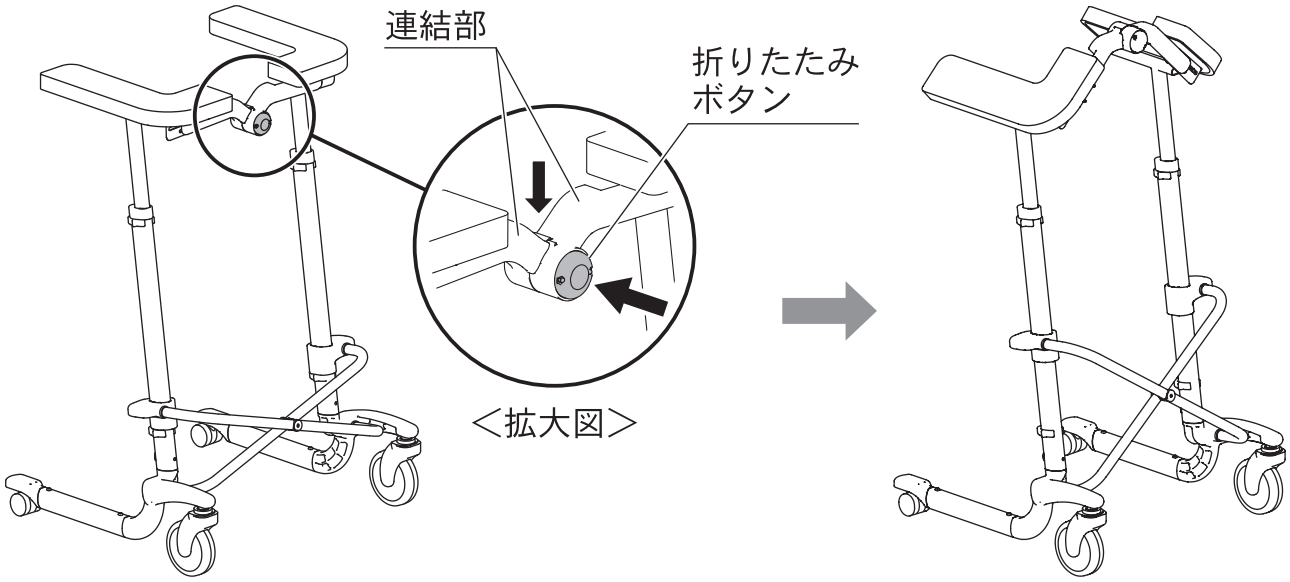


⚠注意

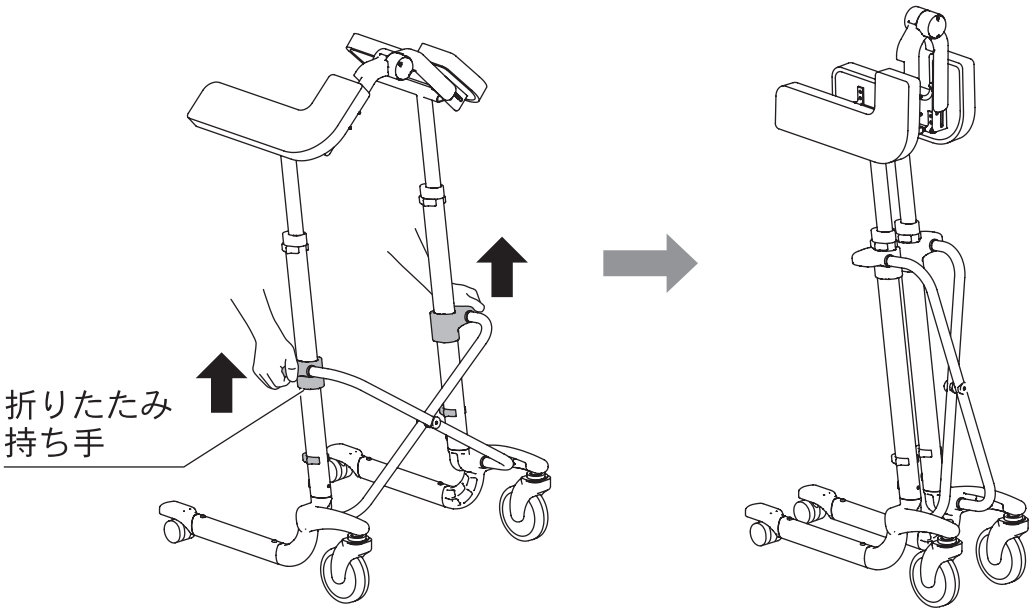
- 周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 指などをはさまないように注意してください。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。

【折りたたみ方】

1 左右の肘かけの連結部を上から押しながら、折りたたみボタンを押して固定を解除してください。



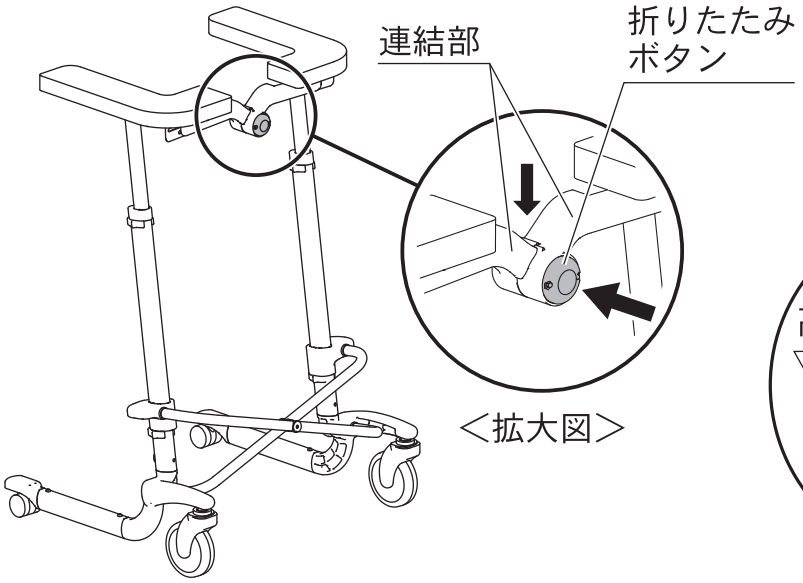
2 固定解除後、左右の折りたたみ持ち手を持って、上に持ちあげてください。
折りたたみ後、本体が固定され開かないことを確認してください。



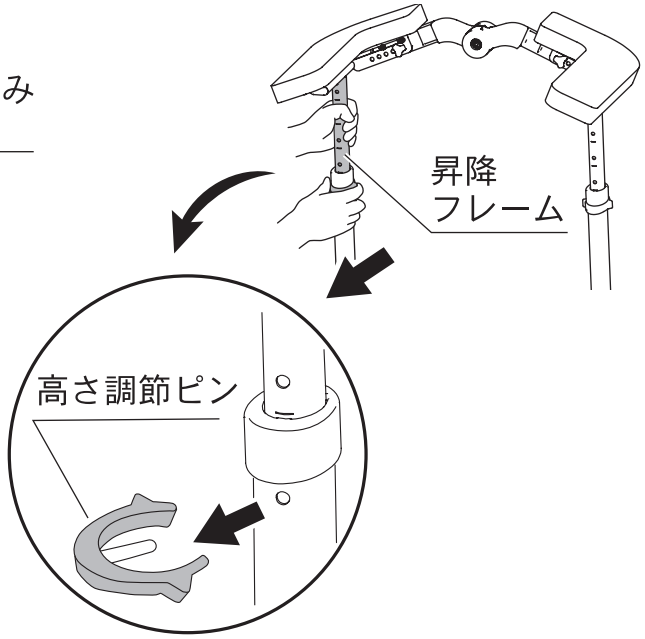
⚠注意
- 周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 指などをはさまないように注意してください。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。

高さ調節方法

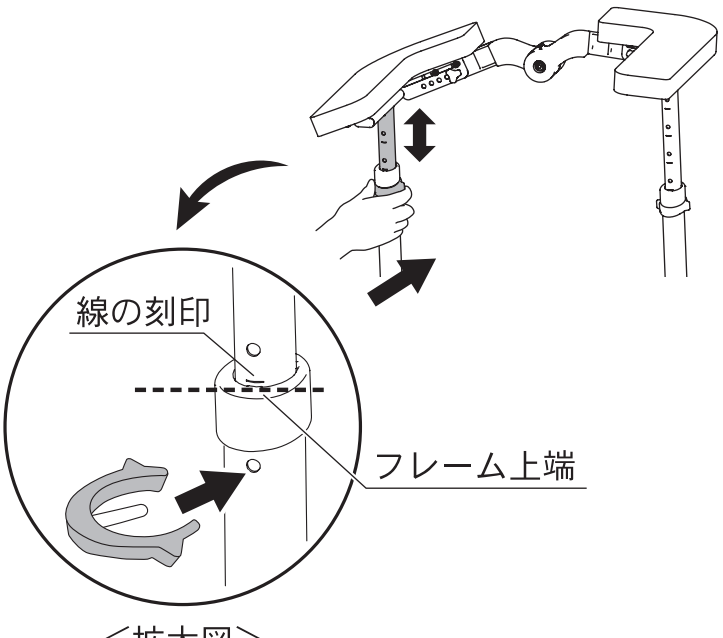
1 左右の肘かけの連結部を上から押しながら、折りたたみボタンを押して固定を解除してください。



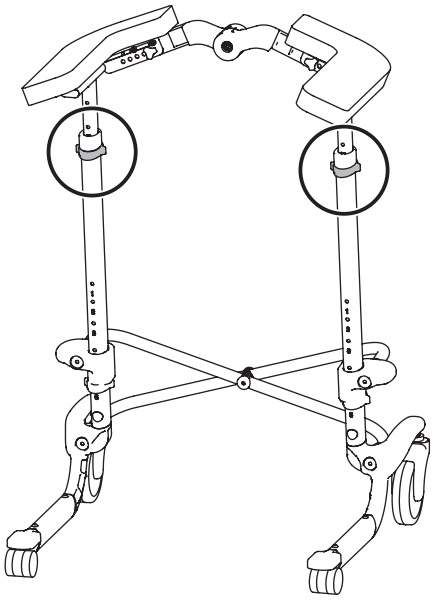
2 昇降フレームを持ちながら、高さ調節ピンをはずしてください。



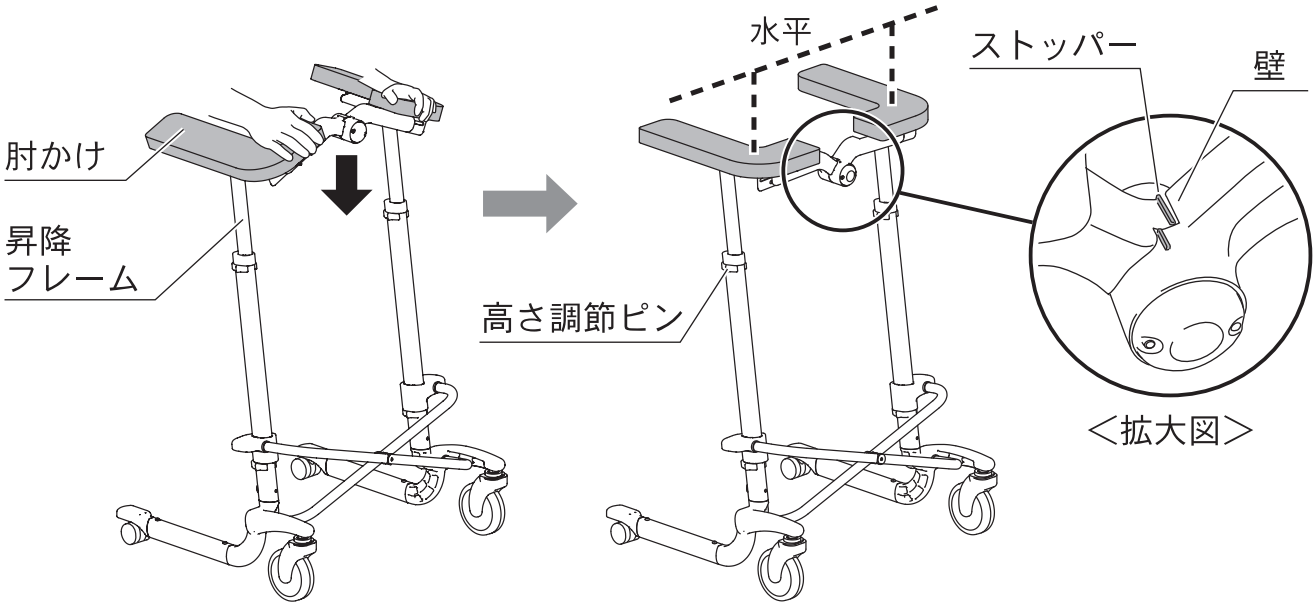
3 昇降フレームを上下させ、線の刻印を目印に本体フレームの上端と合わせて高さ調節ピンをさし込んでください。高さ調節ピンが確実にさし込まれていることを確認してください。



4 同様にしてもう一方の高さ調節を行ってください。調節後、左右の高さ調節ピンが確実にさし込まれていることを確認してください。



5 左右の肘かけを下方向に押し、ストッパーが壁に当たるまで押し込んでください。また、肘かけが水平に固定されることを確認してください。

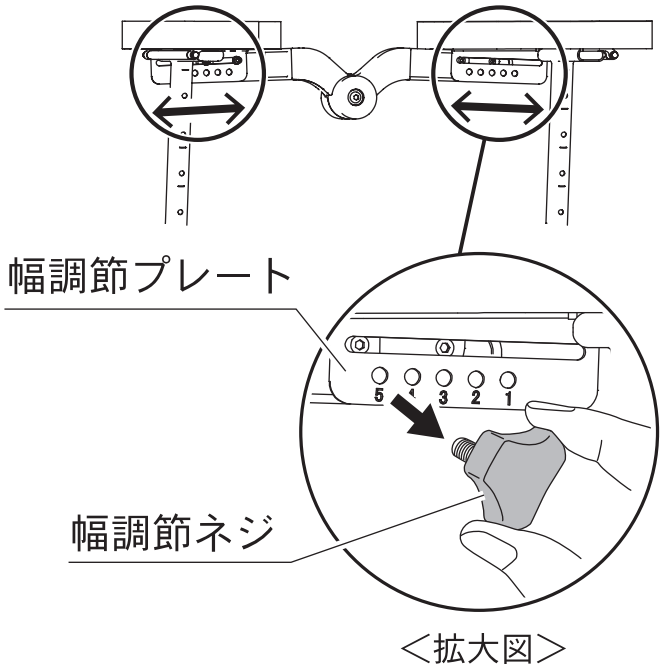


⚠注意

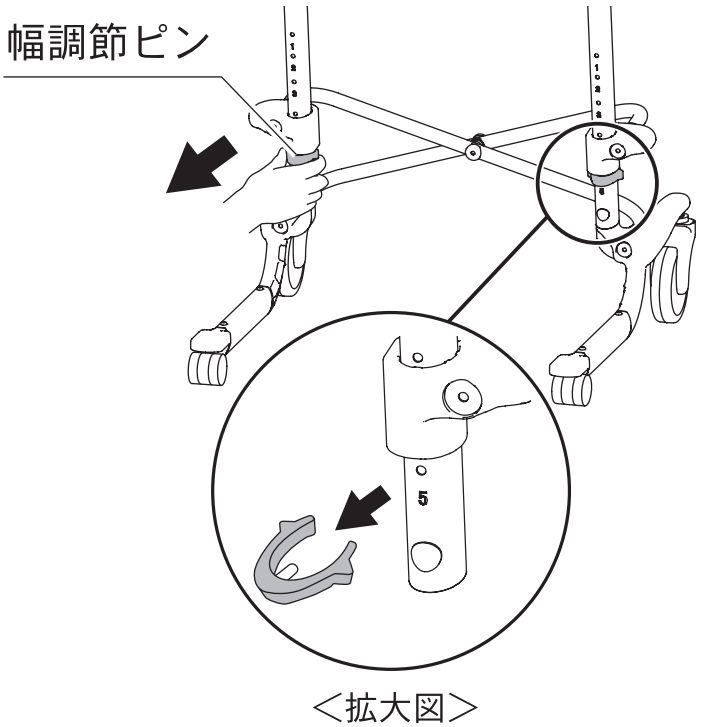
- 高さ調節ピンが昇降フレームの左右同じ位置にさし込まれ、確実に固定されていることを確認してください。
- かならず肘かけ高さの最高値以下で使用してください。
- 指などをはさまないよう注意してください。
- 片側ずつ高さ調節を行ってください。

幅調節方法

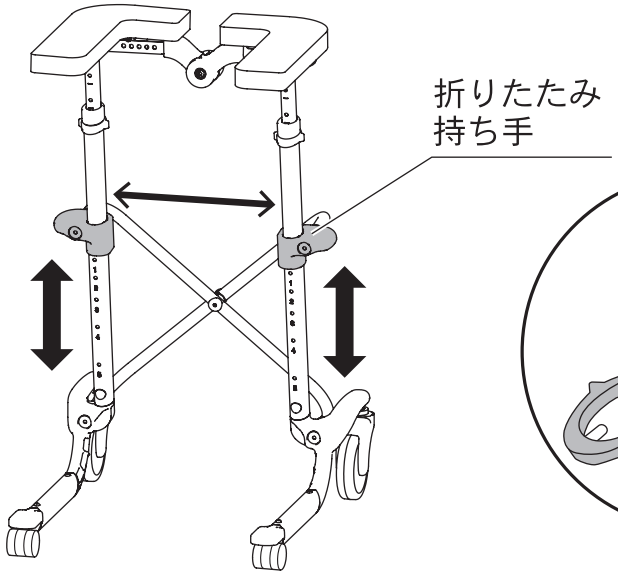
1 肘かけ下の左右の幅調節ネジを取りはずします。幅調節プレートが左右に動く状態にしてください。



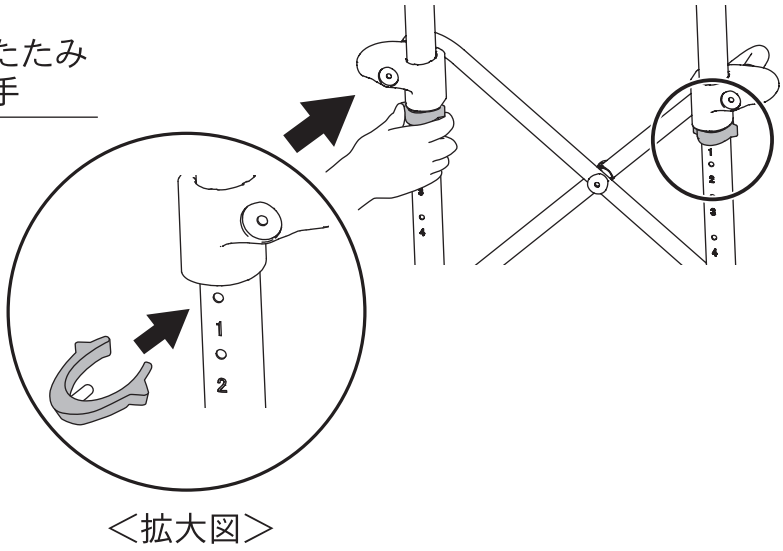
2 フレーム下側の左右の幅調節ピンを取りはずしてください。



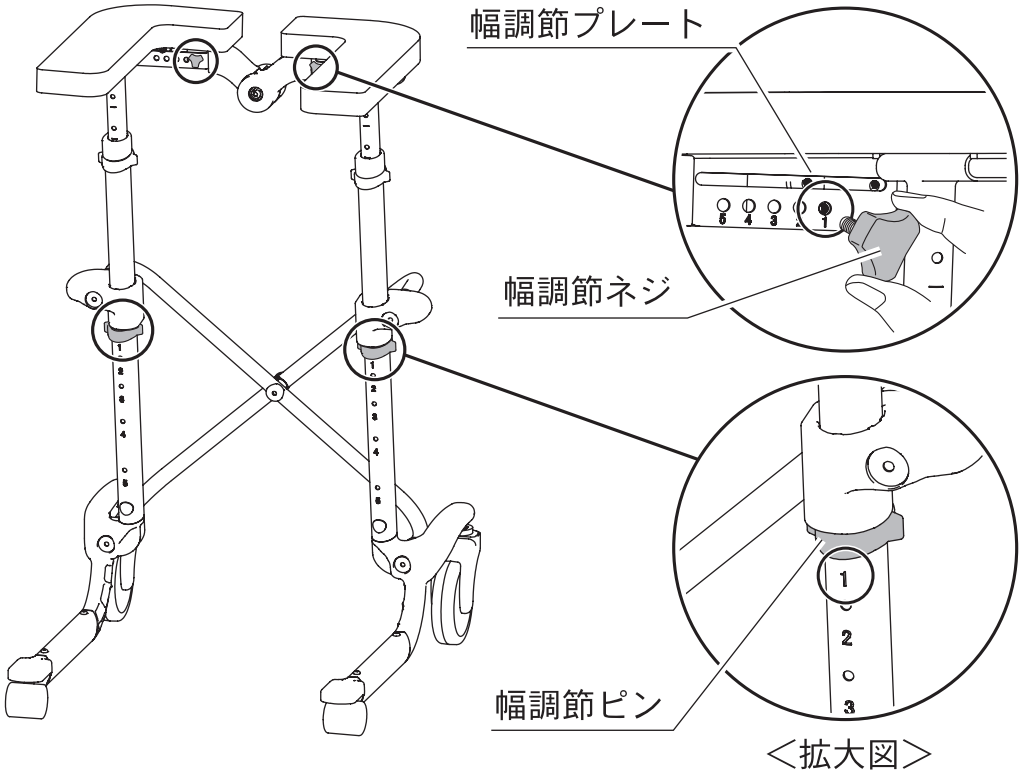
3 折りたたみ持ち手を上下に動かし、本体フレームの幅を調節してください。



4 本体フレームの幅を目安に、左右の幅調節ピンをさし込んでください。確実に幅調節ピンがさし込まれていることを確認してください。



5 幅調節ピンを取り付けた位置の数字と幅調節プレートの数字を同じ数字に合わせて、左右の幅調節ネジを幅調節プレートに取り付けてください。確実に取り付けられていることを確認してください。

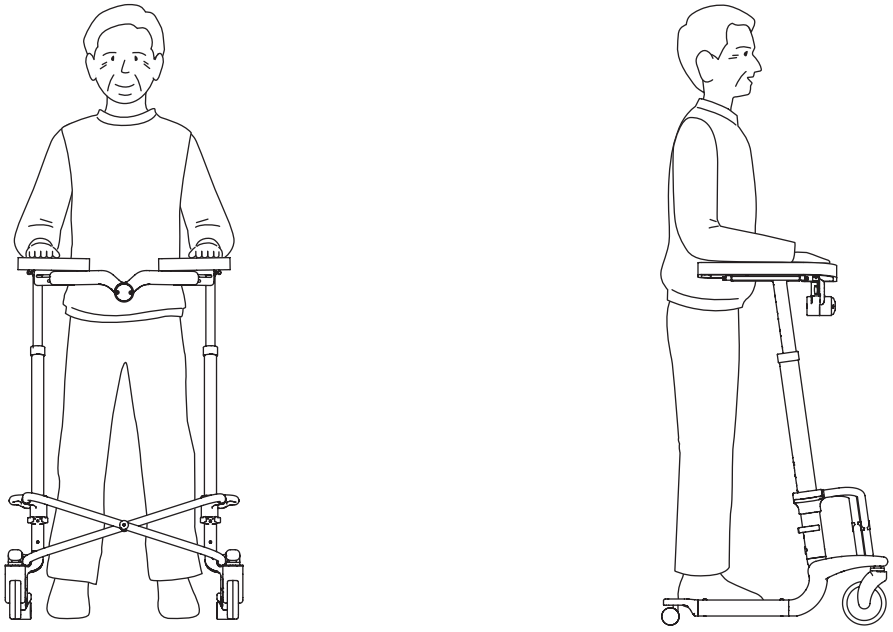


⚠注意

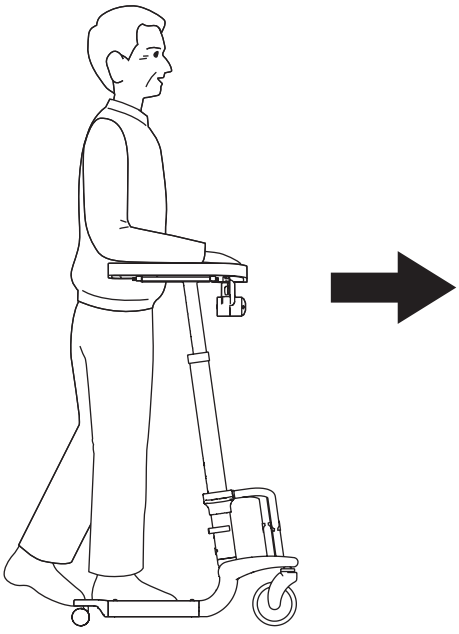
- 幅調節ピン・幅調節ネジが左右とも同じ数字の位置に取り付けられていることを確認してください。
- かならず肘かけ幅の最高値以下で使用してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

ご使用方法

1 肩の力を抜いて肘を曲げてください。その際の肘の位置が正しい幅です。
また、肘の角度を 90 度に曲げた高さが正しい肘かけの高さです。



2 身体を歩行車内へ入れ、前方を確認しながらまっすぐ歩いてください。



⚠注意

- 歩行車と身体を大きく離して使用しないでください。身体を支持できず転倒するおそれがあります。
- 前輪、後輪が障害物に接触した状態で、無理に歩行車を押さないでください。転倒するおそれがあります。

故障かな？と思ったら

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 異常がある場合は使用しないでください。
- 使用中に何か異常を感じたら直ちに使用を中止し、すぐにご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへ連絡してください。
- 分解や改造はしないでください。分解・修理が必要なときはご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへ連絡してください。

故障かな？と思うような現象が発生したら、修理を依頼する前にもう一度、下記の点を確認してください。

こんなとき	ここを確認	直し方
本体を組み立てたり、折りたたむことができない	幅調節ネジ・幅調節ピンが左右違う数字の位置に取り付けられていませんか？	幅調節ネジ・幅調節ピンを左右とも同じ数字の位置に取り付けてください。
	幅調節ネジがはずれていませんか？	幅調節ネジを取り付けてください。
高さ調節の固定ができない	高さ調節ピンの位置に幅調節ピンが取り付けられていませんか？	オレンジ色の高さ調節ピンを高さ固定位置に取り付けてください。
走行操作が重い	車輪に髪の毛やごみがはさまっていませんか？	はさまっているものを取り除いてください。
異音がする		

上記の対処をしても良くならない場合、または現象に当てはまらない場合は、ご購入販売店または弊社カスタマーサポートへ連絡してください。

歩行車

SGマークが表示された歩行車は安心してお使いいただけます。

SG マークが表示された歩行車は安心してお使いになれますが、万一、消費者の皆様が正常に使用していたときに、製品の欠陥による事故が発生し、人身の損害を被った場合には『製品安全協会』がその損害を賠償いたします。
※但し、保証期間は購入後４ヵ年です。

■賠償についてのご注意

生産物賠償責任保険はご購入の歩行車そのものが故障しても、その品質について保証するというものではありません。
その製品の欠陥に基づいて発生した事故による人身の損害に対する対人賠償制度です。

■事故の連絡について

事故が発生した日から60日以内に下記にご連絡ください。

財団法人 製品安全協会
〒110-0012　東京都台東区竜泉２－２０－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
ＴＥＬ.０３－５８０８－３３００(代表)

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡しください。

TAKE CARE OF TacaoF

http://www.tacaof.co.jp